

スソノミライ研究所を設立

=note 上にバーチャルな研究所を設立し情報発信=

市長戦略部 情報発信課

1 概要

裾野市は広報紙、ウェブサイト、SNSなどで、市の取り組みなどの「結果」を発信しています。しかし、取り組みが実を結ぶまでの時間は長く、今、市が何に取り組んでいるのかを市民に伝えることが難しい状況にあります。

そこで、市の今の取り組みを伝えたいという思いから、新しくnoteを使った情報発信を始めます。

noteとは、クリエイターが文章や画像、音声、動画を投稿して、ユーザーがそのコンテンツを楽しんで応援できるメディアプラットフォームです(note公式サイトから)。

noteでは、担当職員や関わる人の思いを大切に、既存広報チャンネルとは違ったトーン(文体)で発信をします。思いを込めた親しみやすい情報発信をすることで、広報のミッションである「市民目線で分かりやすい情報を伝え、裾野に愛着と誇りを持つひとを増やす」ことの達成を目指します。

【利用プラットフォーム】note pro

【運用期間】令和5年2月～令和6年2月(1年間の試行運用を行い、本格運用の是非を検討します)

【URL】<https://susono-city.note.jp/>

2 発信情報

裾野市が取り組む施策のうち、市民、企業、大学などと連携して行う事業の様子を発信します。「裾野市が抱えている様々な課題の原因を追究し、その課題の解決によって市民の生活をより良くしたい」という思いから、サイト名を「スソノミライ研究所」としました。



まずはnote上のスソノミライ研究所の中に3つの研究室(カテゴリ)を設定しスタートします。



- ① モビリティシティ研究室…公共交通の課題解決を目指す研究室
- ② カーボンニュートラルシティ研究室…市内の温室効果ガス排出量の実質0を目指す研究室
- ③ 防災減災シティ研究室…富士山火山防災及び災害発生時の的確な対応を目指す研究室